

鎮静剤投与の説明・同意書

鎮静剤の投与は検査時の苦痛を軽減する反面、血圧低下や呼吸抑制を引き起こすことがあります。その頻度は全国統計によると1万人に対して6人で死亡例は10万人に3人と報告されています。

当院では血圧や呼吸状態を観察しながらできる限り安全な検査を心がけております。検査後も1時間以上ベッドで休んでいただき、回復の状況を確認してからお帰り頂いております。しかし、鎮静剤の効果は年齢や体格などにより個人差があります。

帰宅されてからふらついたり、眠気がでたりすることがありますので、検査当日は自動車、バイク、自転車の運転はしないで下さい。

ご自分で運転して来院された方には鎮静剤は使用できません。

またご高齢の方はご家族の方の付き添いをお願いいたします。

令和 年 月 日 医師 松村 和宜

きよたクリニック 院長殿

私は上記について説明を受け、その内容を十分理解し鎮静剤の投与を希望します

令和 年 月 日

お名前 _____

ご住所 _____